



発行日 令和2年11月24日
 発行 (地独) 青森県産業技術センター水産総合研究所
 TEL:017-755-2155 FAX:017-755-2156
 住所 〒039-3381 青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10
https://www.aomori-itc.or.jp/soshiki/suisan_sougou/output/uodas/uodas.html

11月のウオダス発行予定

日	月	火	水	木	金	土
1	②	3	4	5	6	7
8	9	10	⑪	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	⑳	25	26	27	28
29	30					

○ 漁海況 □ 漁況

令和2年漁期の陸奥湾のマダラ来遊資源の見通しについて

令和2年漁期のハタハタ漁の見通し(第2報)

サケ漁獲状況(11月上旬現在)

小泊 (11月16~20日)

(取りまとめ中)

クロマグロ	釣り	2隻	14.7kg
ウスマバル	釣り	4隻	34.1kg

(11月6~10日) 対象魚種なし

スルメイカ	釣り	3隻	590.0kg
クロマグロ	釣り	3隻	84.2kg
ウスマバル	釣り	2隻	50.7kg

大戸瀬 (新深浦) (11月16~20日)

マダイ	釣り	2隻	6.3kg (223.0kg)
	定置網	40隻	61.7kg
	底建網	4隻	155.0kg
クロマグロ	釣り	2隻	91.8kg (435.6kg)
	延縄	1隻	343.8kg
ブリ	釣り	2隻	129.8kg (573.1kg)
	定置網	58隻	442.4kg
	底建網	1隻	0.9kg
サバ類	定置網	40隻	702.4kg (723.6kg)
	底建網	1隻	21.2kg
サケ	定置網	103隻	4,054.8kg

深浦 (11月11~15日)

スルメイカ	釣り	1隻	155.0kg (2,370.3kg)
ヤリイカ	底曳網	5隻	63.8kg
マダイ	延縄	1隻	5.8kg (243.0kg)
	定置網	9隻	177.0kg
	底曳網	6隻	57.3kg
	刺網	1隻	2.9kg
クロマグロ	釣り	11隻	803.4kg (4,221.4kg)
ブリ	定置網	9隻	4,218.0kg
	底曳網	1隻	3.4kg
ウスマバル	底曳網	1隻	0.2kg
マダラ	底曳網	1隻	60.0kg
サバ類	定置網	1隻	3.3kg
サケ	定置網	9隻	8,401.1kg

佐井 (11月1~20日)

(取りまとめ中)

大畑 (11月16~20日)

スルメイカ	釣り	70隻	13,315.0kg (13,320.0kg)
	底建網	1隻	5.0kg
ヤリイカ	定置網	3隻	2.2kg (3.4kg)
	底建網	1隻	1.2kg
マダイ	釣り	1隻	0.4kg (1,502.3kg)
	定置網	11隻	25.7kg
	底建網	10隻	1,475.5kg
	刺網	1隻	0.7kg
クロマグロ	延縄	3隻	537.0kg (568.5kg)
	定置網	2隻	31.5kg
ブリ	定置網	7隻	24.5kg
ウスマバル	釣り	1隻	8.2kg
サバ類	定置網	8隻	145.0kg
サケ	定置網	15隻	10,993.6kg

三沢 (11月11~15日)

スルメイカ	釣り	212隻	41,810.0kg (45,790.0kg)
	定置網	2隻	3,980.0kg
マダイ	定置網	8隻	64.6kg
マダラ	定置網	1隻	25.6kg
マアジ	定置網	3隻	602.5kg
サバ類	定置網	11隻	4,321.2kg
サケ	定置網	8隻	2,936.1kg

(11月16~20日)

スルメイカ	釣り	144隻	87,660.0kg
マダイ	定置網	10隻	48.0kg
ウスマバル	釣り	2隻	220.0kg
マダラ	釣り	1隻	15.0kg
マアジ	定置網	8隻	625.2kg
サバ類	釣り	2隻	0.8kg (6,625.3kg)
	定置網	15隻	6,624.5kg
サケ	定置網	11隻	4,862.0kg

鯆ヶ沢 (11月1~5日)

スルメイカ	底曳網	2隻	1,310.0kg
ヤリイカ	底曳網	2隻	27.6kg
マダイ	底建網	3隻	14.8kg (34.2kg)
	底曳網	2隻	14.4kg
	刺網	7隻	5.0kg
ブリ	底建網	3隻	5.0kg
マダラ	底曳網	2隻	27.3kg
サケ	底建網	4隻	469.6kg (494.0kg)
	刺網	9隻	24.4kg
アブラツノザメ	底曳網	2隻	16.0kg

(11月6~10日)

スルメイカ	底曳網	1隻	5.0kg
ヤリイカ	底曳網	1隻	16.0kg
マダイ	底曳網	1隻	13.0kg
マアジ	底曳網	1隻	15.0kg
サケ	底建網	1隻	238.8kg (264.8kg)
	刺網	4隻	26.0kg

三厩 (11月16~20日)

クロマグロ	釣り	5隻	280.0kg
ウスマバル	釣り	2隻	23.3kg

深浦 (11月1~5日)

スルメイカ	釣り	1隻	270.0kg (8,535.0kg)
	底曳網	4隻	8,265.0kg
ヤリイカ	底曳網	3隻	24.0kg
マダイ	定置網	6隻	19.4kg (24.3kg)
	底曳網	3隻	4.9kg
クロマグロ	釣り	6隻	287.1kg (299.1kg)
	定置網	2隻	12.0kg
ブリ	釣り	1隻	5.0kg (962.3kg)
	定置網	6隻	957.3kg
ウスマバル	釣り	1隻	5.6kg
サバ類	定置網	2隻	16.0kg
サケ	定置網	6隻	2,236.7kg

平舘 (外ヶ浜) (11月1~5日)

スルメイカ	定置網	1隻	3.5kg
ヤリイカ	底建網	3隻	4.0kg
マダイ	定置網	6隻	261.7kg (603.6kg)
	底建網	6隻	341.9kg
ブリ	定置網	4隻	217.3kg (530.9kg)
	底建網	6隻	313.6kg
ウスマバル	定置網	1隻	1.6kg (13.6kg)
	底建網	3隻	12.0kg
サバ類	定置網	2隻	15.0kg (30.0kg)
サケ	定置網	1隻	5.8kg (10.1kg)
	底建網	2隻	4.3kg

尻労 (11月11~15日)

スルメイカ	定置網	2隻	365.0kg
マダイ	定置網	2隻	97.0kg
サケ	定置網	6隻	2,242.0kg (2,888.0kg)
	刺網	25隻	646.0kg

白糠 (11月11~15日)

スルメイカ	釣り	224隻	34,750.0kg (34,865.0kg)
	定置網	4隻	115.0kg
マダイ	定置網	12隻	12.1kg
ブリ	釣り	33隻	25.7kg (628.2kg)
	定置網	13隻	602.5kg
ウスマバル	釣り	17隻	8.0kg
マダラ	釣り	50隻	1,982.3kg
サケ	定置網	13隻	4,794.6kg

(外ヶ浜) (11月6~10日)

スルメイカ	定置網	5隻	66.8kg
ヤリイカ	底建網	2隻	2.0kg
マダイ	定置網	9隻	132.3kg (706.8kg)
	底建網	10隻	574.5kg
ブリ	定置網	6隻	124.2kg (406.9kg)
	底建網	6隻	282.7kg
ウスマバル	底建網	7隻	50.6kg
マイワシ	定置網	2隻	45.5kg
サバ類	定置網	2隻	13.0kg (22.4kg)
	底建網	2隻	9.4kg
サケ	定置網	1隻	5.1kg (254.0kg)
	底建網	4隻	248.9kg

八戸 (11月16~20日)

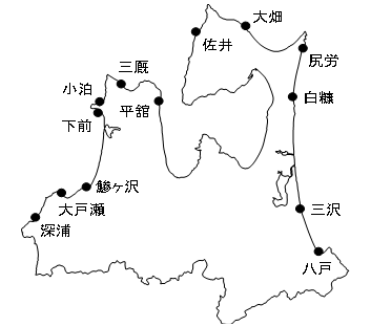
スルメイカ	釣り	81隻	90,138.0kg (204,428.0kg)
	定置網	13隻	175.0kg
	底曳網	35隻	114,115.0kg
ヤリイカ	定置網	5隻	14.0kg
ブリ	定置網	21隻	10,901.0kg (33,010.0kg)
	まき網	2隻	22,109.0kg
マダラ	底曳網	36隻	30,473.0kg
サバ類	定置網	21隻	1,423.0kg (1,013,528.0kg)
	まき網	61隻	1,012,105.0kg
サケ	定置網	42隻	26,331.0kg

(11月11~15日)

ヤリイカ	底曳網	2隻	16.0kg (187.9kg)
マダイ	釣り	2隻	2.1kg
	底建網	12隻	28.8kg
	底曳網	3隻	143.1kg
	刺網	28隻	13.9kg
ブリ	釣り	2隻	10.0kg
サケ	底建網	9隻	265.4kg (521.4kg)
	刺網	28隻	256.0kg

(11月16~20日)

スルメイカ	釣り	116隻	32,240.0kg (32,250.0kg)
	定置網	2隻	10.0kg
マダイ	定置網	9隻	53.5kg
ブリ	釣り	34隻	55.8kg (309.4kg)
	定置網	8隻	253.6kg
マダラ	釣り	47隻	2,220.4kg
サケ	定置網	10隻	4,633.5kg



沿岸各地の水温 (11月16日～20日)

日本海 12℃台 津軽海峡 12℃～15℃台
陸奥湾 13℃～15℃台 太平洋 12℃～14℃台

今回は平均前回差が+0.5度となりました。

前年と比べると、日本海が+2.5度、津軽海峡が+1.8度、陸奥湾が+0.5度、太平洋が+1.5度で、平均前年差は+1.6度となっています。

平年と比べると津軽海峡と陸奥湾と太平洋で「平年並み」、日本海で「やや低め」となっています。

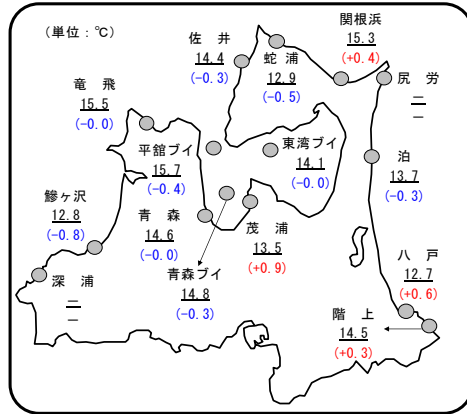


図 定地水温(10月16日～20日) 平均值(平年差)ブイは1m

表 沿岸各地の水温 (11月16～20日) (単位:℃)

		水温	前回差	前年差	平年差
日本海	深浦	—	—	—	—
	鱈ヶ沢	12.8	+1.5	+2.5	-0.8
	平均	12.8	+1.5	+2.5	-0.8
津軽海峡	竜飛	15.5	-0.3	+1.5	-0.0
	佐井	14.4	+0.1	+1.9	-0.3
	蛇浦	12.9	+1.4	+2.8	-0.5
	関根浜	15.3	+0.0	+1.2	+0.4
	平均	14.5	+0.3	+1.8	-0.1
陸奥湾	青森	14.6	-0.6	+0.2	-0.0
	茂浦	13.5	+0.5	+1.5	+0.9
	平館ブイ	15.7	-0.5	+0.0	-0.4
	青森ブイ	14.8	-0.8	+0.0	-0.3
	東湾ブイ	14.1	-0.9	+0.6	-0.0
	平均	14.5	-0.5	+0.5	+0.0
太平洋	尻労	—	—	—	—
	泊	13.7	-0.3	+1.4	-0.3
	八戸	12.7	+2.4	+2.4	+0.6
	階上	14.5	-0.2	+0.7	+0.3
	平均	13.7	+0.6	+1.5	+0.2
全体平均		13.9	+0.5	+1.6	-0.2

※蛇浦は16日のみの値

太平洋の海況

(11月19日～20日、表面水温分布)

概況：沿岸水温は16～17℃台

○太平洋沿岸域の表面水温

前回と比べてわずかに昇温しました。これは前年同期に比べて2～3度高い水温です。

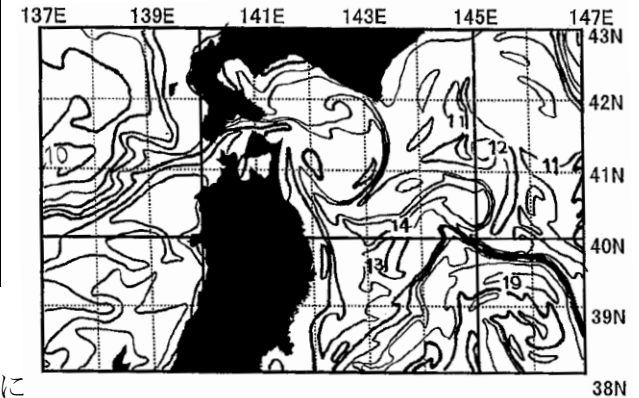
日本海の海況

(11月19日～20日、表面水温分布)

概況：沿岸水温は14～15℃台

○日本海沿岸域の表面水温

前回と比べて2～3度ほど降温しました。これは前年同期と比べて1～2度低い水温です。



資料：(一社) 漁業情報サービスセンター 北部太平洋海況速報 (A) 第68号 11月24日発行

令和2年(2020年)漁期の

陸奥湾のマダラ来遊資源の見通しについて

陸奥湾のマダラ漁獲量は、1980年漁期(9月～翌年8月)以降、20トン台から2,000トンの間で長期的に大きく変動しています。2019年漁期(2019年9月～2020年8月)の漁獲量は約1,700トンと、前年漁期に続いて好調を維持しました(図1)。今回、2019年漁期までの年齢別漁獲個体数を基にVPA(Virtual Population Analysis)前進計算により今漁期の来遊資源量を予測したのでお知らせします。

この冬(2020年漁期)の陸奥湾マダラ来遊資源量は、2016年生まれの5歳魚および2015年生まれの6歳魚を主体に、約5,000トンと推定され、前年並みと予測されました(図2)。

なお、北海道大学高津教授の調査によると、陸奥湾における2017年生まれの稚魚豊度が高かったことから、4歳魚が例年よりも多く来遊する可能性があります。

今後も調査を継続し、予測精度向上に努めていきます。

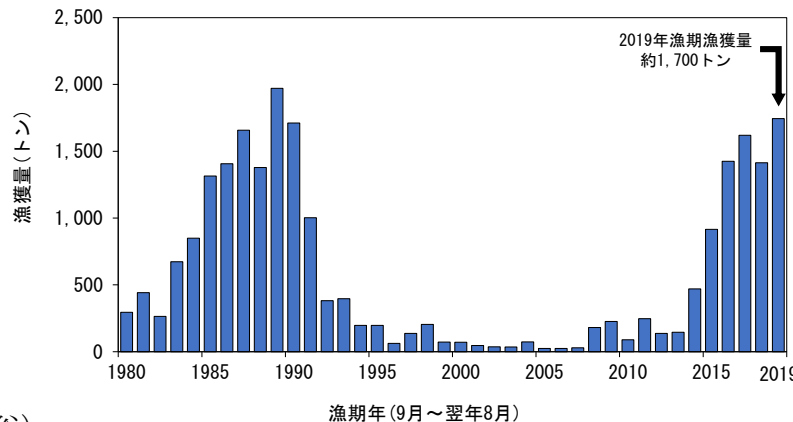


図1 陸奥湾のマダラ漁期年別漁獲量

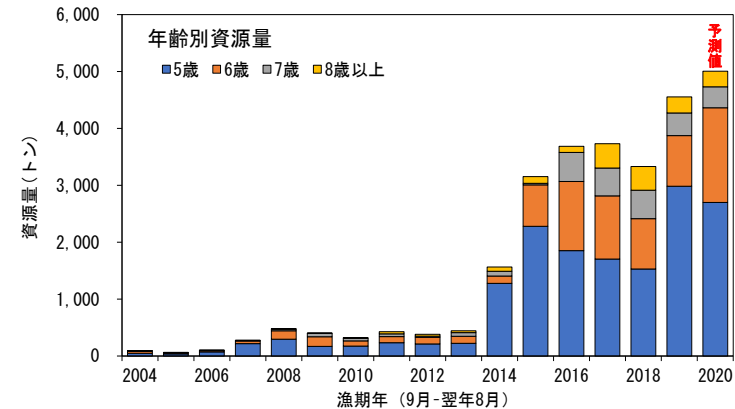


図2 陸奥湾のマダラ漁期年別、年齢別資源量

(資源管理部 松谷)

○青森県サケ漁獲状況（11月上旬現在）

県全体の沿岸累計漁獲量は352.3トンで前年の82.2%、河川遡上数は9,275尾で前年の55.5%です。

累計漁獲金額は308,020千円で前年比109.8%、1キロ当たりの平均単価は874円で前年比133.5%、1尾当たりの平均体重は2.90キロで前年比101.8%となっています。

サケ沿岸漁獲量及び来遊尾数 (11月上旬まで)

海域区分	累積沿岸漁獲量			累積漁獲尾数		
	今年	前年同期	前年同期比	沿岸	河川	来遊尾数
太平洋	174.3 ^ト	291.5 ^ト	59.8%	63,671尾	5,395尾	69,066尾
津軽海峡	83.4 ^ト	102.3 ^ト	81.6%	28,709尾	716尾	29,425尾
陸奥湾	1.0 ^ト	1.4 ^ト	71.8%	325尾	917尾	1,242尾
日本海	93.7 ^ト	33.4 ^ト	280.4%	28,845尾	2,247尾	31,092尾
合計	352.3 ^ト	428.6 ^ト	82.2%	121,550尾	9,275尾	130,825尾

資料：青森県水産局水産振興課

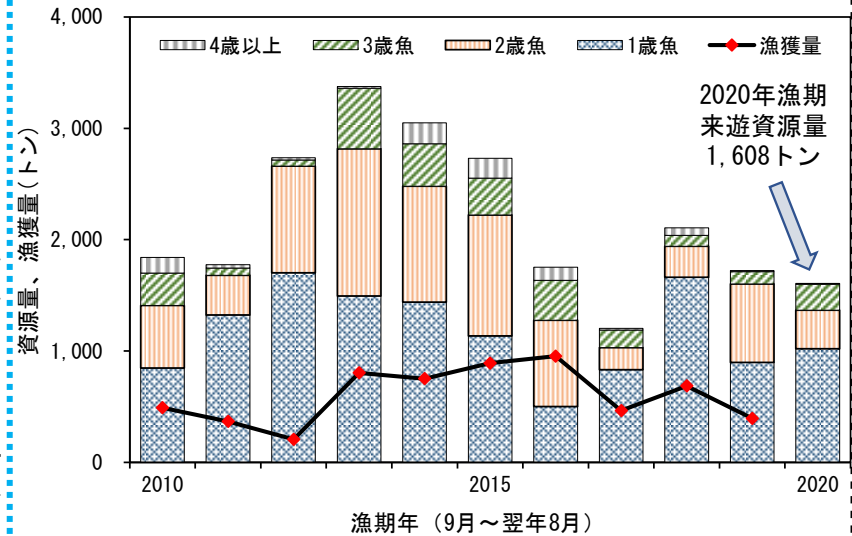


図1 青森県におけるハタハタ漁獲対象資源量と漁獲量の推移

○令和2年（2020年）漁期のハタハタ漁の見通し（第2報）

『来遊資源量は前年並み（1歳魚主体、2・3歳魚も混じる）』

- 2020年漁期の青森県における来遊資源量は、前年並みの1,608トンと推定され、年齢別に見ると、1歳魚が1,020トンで資源の主体となっています。（図1）。
- 沿岸漁では、産卵のために接岸する群れを漁獲対象とするため、1歳魚来遊資源のうち、成熟個体が漁獲対象となります。また、11月中旬に試験船青鵬丸が行った本県沖合におけるオッタートロール調査では、2・3歳魚と推定される大型魚も確認されました。そのため、今漁期は成熟した1歳魚を主体とし、2・3歳魚も漁獲される可能性が高いと考えられます。
- 本県沿岸における初漁日（新深浦町漁協岩崎支所の初水揚げ日）は、沿岸水温が14℃未満に低下した直後の大潮初日と初漁日の関係式から12月2日（±2日程度）と予測されました（図2）。なお、初漁日は時化の影響を強く受けるため、荒天が続けば予測より前後する可能性があります。

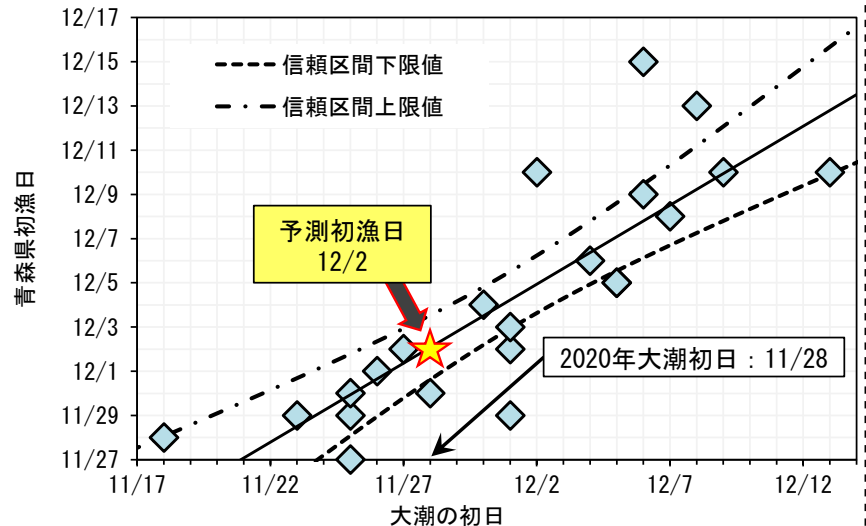


図2 大潮と青森県におけるハタハタ初漁日の関係

（資源管理部 松谷）